

《お 礼》

福米東地区社会福祉協議会にご寄付をいただきました。
地区社会福祉協議会のために役立たせていただきます。
ありがとうございました。

【香典返し】(平成 29 年 11 月 21 日～12 月 20 日)

***** 様
***** 様
***** 様
***** 様



【一般寄付】

***** 様 ***** 様
***** 様 ***** 様
***** 様 ***** 様
***** 様 ***** 様
***** 様 ***** 様

福米東地区社会福祉協議会



ふれあい学級

1 月 30 日 (金)、星星姐妹さんをお迎えして二胡の演奏をしていただきました。哀愁ある深い音色に感激し、心和むひとときを過ごしました。続いてふれあい学級閉講式を行い、実行委員長の*****さんを中心に一年間を振り返りました。また、講座に 8 回以上出席した方へ修了証書と記念の鉢植えが贈られました。来年度に向けてのアンケートも実施し、また元気に来年も学ぶことを約束しあい閉講しました。



もちつき大会

12月2日(土)には今年もたくさんの皆様のおかげで、90キロのもち米をついて一人暮らしのお年寄りの方々に届けとても喜んでいただきました。また、福米東小学校の1・2年生にプレゼントしました。杵と臼での昔ながらの餅つき体験は、子供たちと地域の方々との顔見知りになるきっかけにもなり温かい交流も深まりました。



きれいな公民館になりました

1 2 月 20 日 (水)、ゆうあいの郷ボランティアの方、地域の方、同好会のたくさんの方に来ていただき大掃除を行いました。おかげ様で隅々まできれいになりました。ありがとうございました。



福米中学校のコーナー

心から安心して 誰もが楽しめる学校を みんなで築こう

SNS の使い方について振り返ろう

福米中学校では、「心から安心して誰もが楽しめる学校をみんなでつくろう」の生徒会目標のもとで、ネットの世界でも嫌な思いをする人がいないように「ネットのルール7カ条」を作り、全校で取り組んでいます。どんな素晴らしいルールもそれを使う人が本気になって使わなければ何にもなりません。そういった意味で本校では毎年ルールの見直しと改正を行い、このルールを自分たちのものとして捉えなおす取り組みを行ってきました。このルールができたときは、以前と比べネットによるトラブルで嫌な思いをする人が激減しました。しかし、ネット上のトラブルが皆無になったわけではありません。



では、なぜ依然としてネットのトラブルがなくなるのでしょうか？今年の話合いでは、この疑問について深く考えることにしました。12月12日(火)に全学級で班の仲間たちと話し合い、学級で問題点を話し合いました。多くの学級で出てきた答えは、ネットのルール7カ条はあらゆる場面を想定して作られているので、自分たちのルールに対する意識が低い、自分たちがルールをもっと意識すれば嫌な思いをする人はいなくなる、という結論でした。

そこで、各学級でどうしたらネットのルールをもっと意識できるだろうか、という点について考えました。ある学級では、「毎日、ルールを音読すればよい」という意見が出され、早速その日の終わりの会から大きな声でルールの読み上げを行いました。今後は、生徒会執行部や中央委員会で各クラスの意見やアイデアをまとめ、学年集会でシェアしていく予定になっています。ぜひご家庭でも話し合ってみてください。

心から安心して誰もが楽しめるネットのルール7カ条

〈平成 26 年 12 月 臨時生徒総会にて制定〉

基本的な心構え 「ネット、SNS では相手の誤解を招く可能性が高いことを理解して使用する。」

- 第1条 悪口など、顔を見て言えないことや人が不安になるようなことはしない、書かない、載せない、送らない。
- 第2条 自分以外の個人情報や写真、動画などを利用するときは、必ず本人に許可をとる。
- 第3条 みんなが見る場所には、楽しめることを載せる。
- 第4条 返信を期待しない。
- 第5条 LINE やメールが迷惑な人は通知 OFF。
- 第6条 悩んだら一人で抱えず、リアルの世界で相談する。
- 第7条 誰か(自分も含めた)が不安な気持ちになるようなことを見たみんなが、はっきりダメと言おう。



〈平成 28 年 12 月 16 日 臨時生徒総会にて改訂〉

小中合同児童・生徒交流会

12月8日、15日に、福米東小学校6年生と福米西小学校6年生を福米中学校に招き、「中学校入学にあたっての不安や聞いてみたいこと」や「嫌な思いをしている人がいたらどうするのか、誰もが安心して楽しめる学校をつくるために自分は何ができるのか」について話し合い活動をしました。

話し合いの場面では、小学生が4～5人に中学生の生徒会執行部、中央委員(1, 2年生)を交えて話し合い活動を行いました。中学生の笑顔あふれる司会進行で和気あいあいとした雰囲気の中で小学生も自分の意見を活発に出すことができました。話し合い後、中学生の代表から中学校で大切にしている4つの柱、傍観者にならない「No」と言える関係を築く「正義をつらぬく」「広い視野をもつ」が紹介されました。4月にはこの6年生たちが福米中学校に入学してきます。新入生を迎え、福米中学校の「自治の取り組み」がさらに発展していくものと確信しています。



福米東小学校のコーナー



新年 あけましておめでとうございます

皆様おそろいでおだやかな新年を迎えられたこととお喜び申し上げます。

旧年中は、福米東小学校教育の推進にご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございました。福米東小の子どもたちがすくすくと成長していますのは、いろいろな面での皆様のお力添えがあったことと感謝しております。

今年も、本校の教育目標「人間性豊かに 共に生きる子どもの育成」のもと、全教職員一丸となって、「未来に生きる子どもたちを力と夢を育てる学校」をめざし、努力していく所存でございます。

どうぞ、本年もよろしくお願ひ申し上げます。

米子市立福米東小学校 校長 中尾 真

更正保護女性会の皆さんと一緒にチューリップ球根植え

11月27日(月)に、1年生は福米東更正保護女性会の皆さんと一緒に、チューリップの球根植えを行いました。いただいた球根を、教わったとおりに自分たちの植木鉢へていねいに植えていきました。お礼に1年生全員で歌のプレゼントをして、楽しく交流をしました。入学式の頃には、きれいな花が咲くことを楽しみに育てています。



今年も大盛況 餅つき大会

12月2日(土)に公民館で行われた餅つき大会には、今年も大勢の子どもたちが参加させていただきました。少し汗ばむくらいの天候でしたが、しっかりと餅をつくことができました。

餅つきが始まると、今年も餅つきをしたいという子どもが多く長い列ができました。最初は、きねを持ってもどのようについていいかわからない子どもも多い中、地域の皆様が声かけや手助けをしてくださったおかげで、みるみるうちによい音を響かせながらつくことができました。餅をまるめる時は、みんな袖をまくってやる気十分。自分のところに早く早く餅の催促をしていました。地域の方や上級生にコツを教わって上手にまるめ、ほんとうにうれしそうでした。

12月4日(月)には、1年、2年、あおぞら・ひまわり学級の子どもたちに、餅を1袋ずつプレゼントしていただきました。子どもたちは本当にうれしそうに餅の入った袋を手にしていました。なかには、ばんざいをして喜びを表す子どももいました。

公民館と地域の皆様に心より感謝いたします。



野菜名人さんと一緒に いも汁パーティー

今年も2年生は、野菜名人さんたちに教えていただきながら、大根、ほうれん草、かぶ、白菜、小松菜、にんじんなどを育ててきました。その野菜と、秋に収穫したさつまいもを材料にして、12月14日(木)に、名人さんたちと一緒にいも汁パーティーを開催しました。

子どもたちは、自分たちが育ててきた野菜をうれしそうに洗ったり切ったりしながら、やる気いっぱいでもいも汁作りを行いました。その後、子どもたちの手作りの飾りでいっぱいの各教室で行われたパーティーでは、名人さんたちに感謝の気持ちを伝えようと、クイズやビンゴゲームなどさまざまな出し物を用意して、野菜名人さんたちをもてなしました。教室の中は、名人さんと子どもたちの明るい笑顔でいっぱいになりました。

心も体も温かくなった一時となりました。名人さん、ありがとうございました。